

「考え、議論する授業」への提案①！

元秦野市立西小学校校長 六本木 康

一、主題名「幸せ」を感じる心

【内容項目】22

よりよく生きる喜び

(小学校高学年) よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じることを

(中学校) 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることに喜びを見出すこと

二、主題設定の理由

小学校高学年・中学生になると、自己と他者との関係に不安を抱きやすくなる。特に自己肯定感をどこに見出したらよいのか、今の自分との葛藤(学業、成績、進路、そこからの比較)の中で悩んでいる。

そこで、生徒が「幸せ」を感じる心を見出すことができれば、よりよく生きようとする態度になると考えた。

三、資料名「幸せ」を感じる心

ニューモラル No.五七七

「幸せ」を感じる心

四、本時のねらい

・自分の日常を見つめ、他者に支えられて生活していることに気づき、自己の心のあり方を探る。

五、指導過程

(一) 導入

①生活の場面での振り返り

T 今、あなたは、どんな気持ちですか。

S ・だるい、面倒臭い、やる気満々、晴れ晴れ、イライラ、ねむい、不幸、寂しい、幸せ

②「幸せ」の状況を把握する

T 今、「私は幸せだあ!」と思ったことがありますか。

S ・ある() 人 ・ない() 人

T どんなことで「幸せ」と思いましたか。

S ・ゲームソフトが手に入った
・成績が上がった。
・PCを購入した・携帯購入・部活動が楽しい……

(二) 展開

①「幸せ」にはいろいろな人のつながりがあることに気づく。

く。

T 「幸せ」を感じられるのは、誰のおかげだろうか。昨日、今日の一日を振り返ってどんな人に支えられているか表してみよう。

S 自分を支えてくれる人マップを書こう。

②「足るを知る」という言葉から、自分の日常生活のようすを振り返る。

T 「足るを知る」の意味についてどう思いますか。配布した資料①を参考にグループで話し合い、発表してください。

グループごとに発表。

G 1 もっと性能のよいものを欲しがったり、もっと新しいものを欲しがったりして満足が得られないので「幸せ」が感じられないと思う。

G 2 今こうしていることが当たり前と思い、「幸せ」と感じられないのではないかと思う。

G 3 老子について調べたら、物の多い少ないではなく、心の穏やかさに満ちていることに気づくことが、幸福感につながるということがわかりました。

③資料②「幸せの四つの要素」について自分の生活とつなげ

る。

T いろんなことを満たせば幸福感が得られると思いますか。

S 「ありがとう」という感謝の気持ちが増えれば幸福感が得られると思います。

T 実はその要素を調べた先生がいて、その要素は次の四つですがあなた方はどう思いますか。グループで資料2をもとに自分の生活と照らし合わせて話し合い、発表してください。

グループごとに発表

G 1 「やってみよう」が幸福感につながると思います。でも、自分のやりたいことができた時、幸福感を感じたことがあります。

G 2 「なんとかなる」は、失敗していることを気にする私にとって気が楽になりました。

G 3 「あなたらしく」は考えもつかなかった。自分の存在、自分らしさが常に生かせることが幸福なことだと思いました。

(三) 終末

T これからどのような気持ちで生活したらよいだろうか。ノートに書きましよう。